

令和5年3月24日  
 区自治協議会提案事業 事業評価書  
 秋葉区自治協議会(第1部会)

区分	内容
テーマ・事業名	きらめきサポートプロジェクト 【事業費予算 1,230 千円】
事業目的・概要	地域コミュニティの活性化や福祉、防災、文化振興など、様々な地域課題の解決につながる取り組みを地域の団体と協働で実施し、「きらめく秋葉区」に向けたまちづくりを目指す。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>(1)アキハフジンロックフェスティバル                      [ドタミアソラン堂]                      ・会議:10月13日(木)、11月10日(木)、12月14日(水)、1月25日(水)                      2月22日(水)                      ・リハーサル                      1月21日(土)、2月11日(土)、2月20日(月)、2月25日(土)                      3月3日(金)                      秋葉区文化会館</p> <p>・イベント                      「アキハフジンロックフェスティバル」3月4日(土)                      秋葉区文化会館 参加者316名                      音楽ライブ、マジックショー、キッズダンス、絵本読み聞かせ。キャスト・スタッフとして応募した小学生も参加</p> <p>(2)クマ・イノシシなどの大型獣から命を守る安心安全なまちづくり                      [あきは害獣対策プロジェクト]                      ・会議:7月28日(木)、11月7日(月)、2月3日(金)                      ・講演                      「大型獣から身を守る講演」9月6日(火)                      金津小学校 参加者347名(金津小中学校生徒及び教職員)                      大型獣の特性や遭遇した場合の対処方法</p> <p>・訓練                      「熊・猪 大型獣出没訓練」12月4日(日)                      金津地区コミュニティセンター 大ホール 参加者 31名                      金津地域内の猪の発生状況、遭遇時の対策など身の守り方、防御姿勢・熊スプレーの使い方</p> <p>・紙芝居                      小学校低学年及び未就学児を対象に、紙芝居による対処方法を伝える</p> <p>・広報活動                      金津地区における猪の出没状況や対処方法について新聞報道(10月1日新潟日報)</p>

	<p>(3)秋葉地区周辺案内地図設置事業 [新津中央コミュニティ協議会] ・会議: 7月6日(水)、11月8日(火)、12月27日(火)、1月20日(金) 3月3日(金)、3月12日(日)、3月14日(火) ・案内地図設置①幸清水周辺②正法寺周辺の2か所:(上部に地図、下部に矢印表示 600×900mm QRコード付)</p> <p>(4)ぎゅっともっとなつと秋葉区フォトコンテスト2022 [一般社団法人新津青年会議所] ・秋葉区の小学生とその保護者が対象。秋葉区の魅力を再発見、再確認し、地域愛を醸成することを目的とするフォトコンテストを実施。 ・募集期間:8月1日(月)~31日(水) ・会議:6月28日(火)、8月26日(金)、9月8日(木) ・表彰式:10月15日(土) 秋葉区文化会館 練習室 応募161作品から大賞1作品、部門賞5作品、入賞44作品 計50作品を選定。 ・展示:秋葉区文化会館(9月21日~10月15日)、八帖二間(10月1日~10日)、秋葉硝子(10月6日~10日)、町屋ギャラリー薩摩屋(9月17日~10月16日)、新津駅連絡通路(10月1日~10月31日)、新津地域交流センター(10月16日~25日)、荻川コミュニティセンター、新津地区勤労青少年ホーム、新関コミュニティセンター、小合地区コミュニティセンター、金津地区コミュニティセンター、小須戸まちづくりセンター、小須戸地区ふれあい会館(10月16日~31日)</p>
<p>事業の評価</p> <p>地域課題の抽出方法や企画立案の評価、事業の公益性・実効性・効率性の評価など</p>	<p>【個別事業】</p> <p>(1)アキハフジロックフェスティバル ・子育てママ達の孤独と孤立を癒す音楽会で、地域の子供達、ボランティア、朗読の方たちと関りを持っている。予算も具体的である。しかし、次年度以降の継続は委託料なしでは無理な気がする。 ・定期的なミーティングを自治協委員と一緒に濃密に行い、公演自体の発信や宣伝も上手く、3月4日の集客は早い段階で満席になっていて素晴らしい。</p> <p>(2)クマ・イノシシなどの大型獣から命を守る安心安全なまちづくり ・大型獣に対する危機意識の高揚と、大型獣が徘徊する地域を管轄する3コミ協(金津、山の手、新関)の連絡協調関係が強力に確立された。 ・区民から出た地域課題を基に実行され、区内主体で活動が進められた点は評価できると考える。また、連続で開催することで、主団体においては実践のノウハウが蓄積され、本事業以外での連携も生まれてきている点も評価できる。 ・今後に向けて、事業の実践による知識・スキルを住民同士で共有できるような仕組みづくりが課題である。</p>

	<p>(3)秋葉地区周辺案内地図設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉山およびその周辺が、市民により身近になるように、平成 28 年度より分岐点地図や周辺案内地図を作成してきた。今年度は秋葉山の入口にある「幸清水公園内」と「正法寺境内」の、見過ごされている新津の偉人たちが眠っている墓碑や石碑を中心に紹介。この 2 地点は、JR 新津駅から秋葉山パノラマコースへの散策ルート上にあるが、殆どの人達が知らずに通り過ぎている。いにしへの偉人たちに思いを馳せ、町の歴史を学びながらゆっくりと散策を楽しんでいただこうとの思いでこの事業に取り組んだ。また QR コードを利用し、詳しい内容が分かるようにした。皆様方が少しは新津の偉人たちに興味をもって散策していただけるようになると考えている。</li> </ul> <p>(4)ぎゅっともっどずっと秋葉区フォトコンテスト2022</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区の魅力がいっぱいの、小学生親子を対象とした取り組みは、素晴らしい内容であったが、既に完成された状態でのスタートとなっており、「自治協議会との協働」の観点からすると、単独で十分な活動ではないかと思われた。</li> <li>・秋葉区の良さについて特にPRする条件等を提案(おすすめスポットでの撮影等)したが取り入れられず残念だった。自治協議会と協働できる余地が多いとはいえ、団体の単独事業として成立するテーマだった。</li> </ul> <p>【全体を通して】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業をやりたいと思う人がいれば手助け出来る。個としては無理だが、区全体の課題としてやれるプロジェクトなので今後も続けてほしい。</li> <li>・事業の公益性については、各エリア・内容ごとに特徴があったため、高いとはいえない。今後の自立的運営に向けた支援を検討する必要があると考える。</li> <li>・実質的に、自治協と連携する必要がある事業なのかについては、長期的な視点で検討する必要がある、今後、審査の段階をより細やかにするか、対話を重ねるといった方法を改善していく必要がある。</li> <li>・協働・連携を円滑にするためのコーディネーターが必要なのではないか。</li> <li>・選定方法については検討が必要ではないか。募集要項も周知期間などが短く再考できると良い。</li> <li>・せっかく自治協委員がともに協力して進めていくなれば、その関わったことを広く知ってもらうために、各事業のプロセスやイベント当日の様子などを、映像媒体で残しておき、秋葉区の魅力発信に活かしていければなお良い。”きらめき”というコンセプトがあるならば、各々きらめいている姿を素敵に記録として残していくべきと思った。</li> </ul>
--	---